

目次

はしがき	i
序章 大国間競争のダイナミズム	1
増田 雅之	
I 戦略的競争——戦略論から関係論へ	2
II 大国間競争——分断への岐路	5
III 地域秩序——異なる戦略環境	8
第1部	
米中戦略的競争とロシア・ファクター	
第1章 中国の国際秩序構想と大国間競争	13
——自信と不満が交錯する「大国外交」——	
増田 雅之	
はじめに	14
I パワー・シフト環境下の胡錦濤路線	15
II 習近平政権の国際秩序構築	20
III 大国間競争に向かう米中関係	27
おわりに	38
コラム①：サウジアラビアにとっての中国の戦略的価値とその限界	40
吉田 智聡	
第2章 米国と対中競争	43
——固定化される強硬姿勢——	
新垣 拓	
はじめに	44
I 対中強硬路線の定着	45
II 対中競争の実態	51
III 対中競争のゆくえ	60
おわりに	66

第3章	ロシアの古典的な大国構想	69
	——遠のく「勢力圏」——	

山添 博史

はじめに	70
I ロシアの大国意識	71
II 対米関係と破滅的なウクライナ全面侵攻	75
III 中国との連携とグローバルな関与の試み	84
おわりに	90

第2部 大国間競争のなかの地域秩序

第4章	ASEANの「中立」	95
	——米中対立下のサバイバル戦略——	

庄司 智孝

はじめに	96
I 東南アジアの対外関係——ASEANの「中立」を手がかりに	97
II 東南アジアと米バイデン政権——相矛盾する政策に対する困惑	105
III 中国の東南アジア政策——精力的な地盤固め	111
IV 大国間競争の「スピンオフ」——対立構造の浸透	115
おわりに	117

第5章	大国間競争のなかの豪州	119
	——同盟と地域の狭間で——	

佐竹 知彦

はじめに	120
I 大国間競争と豪中関係の悪化	121
II 同盟国や友好国との協力	125
III 地域関与の強化	133
おわりに	135

コラム②：大国間競争のなかで復活したQUAD 137

小熊 真也

第6章	大国間競争下の南アジア	141
	——米中競争時代の到来と「対テロ戦争」の残滓——	

栗田 真広

はじめに	142
I 主要関係国の利害・政策目標	143
II 米印と中国の競争	145
III アフガニスタン・パキスタンをめぐる地域ポリティクス	153
おわりに	159

第7章	戦略的競争における欧州	161
	——国際秩序と地域秩序の相克——	

田中 亮佑

はじめに	162
I 欧州をみる視座	164
II ウクライナ危機から戦略的競争へ——2014年以降の欧州	167
III ロシアのウクライナ侵攻と戦略的競争——2022年の欧州	176
おわりに	184

注 186

索引 220

編著者・執筆者紹介 228